

文化庁委託「2019年度日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」  
 児童生徒等に対する日本語教師【初任】研修（テーマ：新時代の外国の子どもの日本語教育）

# 日本語教育人材研修プログラム

昨年12月、出入国管理法が改正され、今年5月には、国と地方自治体に外国人に対する日本語教育に関する施策を実施する責務が明記された「日本語教育推進法案」が可決されるなど、今後ますます、日本語教育人材のニーズが高まることが予想されます。

このプログラムでは、日本語教育に関わる方を対象に、当該教育分野の第一線で携わられている方々を講師に招き11回の研修を実施します。これからの時代に対応した、新しい日本語教育の知識・スキルを身につけたい方はぜひご参加ください。



※修了された方には、修了証書を発行いたします。修了証書は、（公財）福島県国際交流協会の「多文化共生・国際交流人材バンク」の「外国の子ども支援人材」登録要件等にも活用できます。

日時・場所：下記参照（各回10:30-16:10）

※実習以外の講座については、当日または後日Zoomを使ってwebからも受講が可能です。

※実習（☆）は、9月28日（土）、10月12日（土）、10月26日（土）に実施します。

金額：10,000円（全11回）

定員：20名（日本語教員資格のある方またはそれに準じる方）

申込み：7月10日（水）までに、氏名、電話番号、メールアドレス、日本語教育資格の有無（日本語教育資格の無い方は、日本語指導の経験について記入）を明記の上、メール（bunkacho.fmf.tagengo@gmail.com）または、電話でお申し込み下さい。

主催・問合せ：一般社団法人 ふくしま多言語フォーラム（024-905-1589）

後援：（公財）福島県国際交流協会、こおりやま日本語教室、蓬莱日本語教室、ふくしま子どもの日本語ネットワーク

回	日時	場所	講師(所属)	テーマ
1	7月14日(日)	福島大学サテライト街なかランチ舟場(福島市)	市瀬 智紀 (宮城教育大学)	日本に来た子どもの困難さと可能性
2	7月27日(土)	福島県国際交流協会研修室(福島市)	伊東 祐郎 (国際教養大学)	子どもの言語能力をどう捉えるか
3	8月31日(土)	福島大学サテライト街なかランチ舟場(福島市)	田所 希衣子 (外国の子ども・サポートの会)	児童生徒等のための教材・教具とその活用法
4	9月22日(日)	郡山市中央公民館 第一講義室	鎌田 美千子 (宇都宮大学)	子どもが理解しやすい言い換え・書き換えを考える
5	9月28日(土)	福島県国際交流協会研修室(福島市)	日下部 喜美子 (蓬莱日本語教室)	☆ 支援の現場の実際（日本語指導実習の準備）
6	10月12日(土)	ニコニコこども館 (郡山市)	三田 真理子 (こおりやま日本語教室)	☆ 実習（初期指導・中期指導）
7	10月26日(土)	福島県国際交流協会研修室(福島市)	佐々木千賀子(ふくしま子どもの日本語ネットワーク)	☆ 実習（初期指導・中期指導）
8	11月2日(土)	福島県国際交流協会研修室(福島市)	内海 由美子 (山形大学)	外国から来た子どもたちを家庭と地域で支える
9	11月30日(土)	(予定) 福島市内	松岡 洋子 (岩手大学)	外国につながる子どもをめぐるソーシャルネットワーク
10	12月21日(土)	(予定) 郡山市中央公民館	南浦 涼介 (東京学芸大学)	社会参加のための日本語教育
11	1月26日(日)	(予定) 郡山市中央公民館	齋藤 ひろみ (東京学芸大学)	地域の次世代としての子どもたち —多様性を地域の資源に—